

一般社団法人 溶接学会

平成27年度 春季全国大会開催御通知

平成27年度春季全国大会講演会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

一般社団法人 溶 接 学 会

会 期：平成27年 4 月22日(水)，23日(木)，24日(金)

会 場：学術総合センター 2階 一橋大学 一橋講堂
〒101-8439 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号
TEL：080-3395-7225（大会事務局）
（建物への入館時に1階警備員へ本プログラム）
か、プログラム最終ページの「入館証」をダ
ウンロードしてご提示下さい。

参加登録料：参加登録料にデジタル概要の閲覧・ダウンロード
権が含まれます。
参加登録料は当日大会会場でお支払いください。
正 員 ・ 賛 助 員：10,000円(不課税)
学 生 員： 5,000円(不課税)
非 会 員(学生)：10,000円(税 込)
非会員(学生以外)：20,000円(税 込)

記

講演概要のデジタル化：
今大会より従来の印刷物での冊子販売は廃止となりました。
事前に大会参加登録をし、会場にお越しになる前にデジタ
ル講演概要をダウンロードし、携行するパソコン、タブレット
端末、スマホなどに保存されるか、プリントアウトしてご持参
されることをお奨めします。

事前参加登録：
平成27年 3 月20日(金)よりホームページ(<http://www.jweld.jp/>)
にて、大会参加受付を開始いたします。
デジタル講演概要が必要な方は参加登録・ダウンロードを
事前にお済ませください。
大会会場での当日受付も可能ですが、会場でインターネッ
ト接続・概要ダウンロードをご希望の方は、モバイル通信が
可能な携帯端末などをご自身でご用意ください。

参加受付開始時間：
4 月22日(水) 9:30，23日(木) 12:00，24日(金) 9:30

平成27年度 春季全国大会 日程表																			
日	時間	テ	ー	マ	時間	テ	ー	マ		日	時間	テ	ー	マ	時間	テ	ー	マ	
4月22日（水）	第1会場（一橋講堂）				第2会場（中会議場3＋4）				4月22日（水）	第3会場（中会議場2）				第4会場（中会議場1）					
	10:30 ┆ 11:30	アーク溶接（Ⅰ）			10:30 ┆ 11:45	抵抗スポット溶接				10:30 ┆ 11:30	クラッディング								
	13:00 ┆ 14:00	特別講演 「都市インフラの現状と長寿命化」 山田健太郎 氏 名古屋大学 名誉教授・中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋㈱ 顧問 (第1会場：一橋講堂)																	
	14:15 ┆ 17:00	シンポジウム 「都市インフラに貢献する接合・補修・評価技術」 (第1会場：一橋講堂)																	
4月23日（木）	第1会場（一橋講堂）				第2会場（中会議場3＋4）				4月23日（木）	第3会場（中会議場2）				第4会場（中会議場1）					
	10:00 ┆ 12:00	通常総会（第1会場：学術総合センター 2階 一橋大学 一橋講堂）																	
	13:00 ┆ 17:00	フォーラム 「溶接・接合プロセスの 先進可視化・シミュレーション技術 一次代を拓くデジタル技術の最前線－」 (第1会場：一橋講堂)			13:00 ┆ 14:15	F S W（Ⅰ）				13:00 ┆ 14:30	疲 労			13:00 ┆ 14:00	レーザハイブリッド溶接・切断				
					14:30 ┆ 15:30	F S W（Ⅱ）				14:45 ┆ 15:30	破 壊			14:15 ┆ 15:15	レーザ溶接				
					15:45 ┆ 17:00	F S W（Ⅲ）				15:45 ┆ 16:30	残留応力・強度			15:30 ┆ 16:45	センサ・機器				
										17:00 ┆ 18:55	若手会員の会 イブニングフォーラム 「学協会における若手活動とトレンド」 (第3会場：中会議場2)								
4月24日（金）	第1会場（一橋講堂）				第2会場（中会議場3＋4）				4月24日（金）	第3会場（中会議場2）				第4会場（中会議場1）					
	10:30 ┆ 11:15	溶接冶金（Ⅰ）			10:30 ┆ 12:00	F S W（Ⅳ）				10:30 ┆ 11:30	アーク溶接（Ⅱ）			10:30 ┆ 11:30	固相接合・界面現象（Ⅰ）				
	11:30 ┆ 12:45	溶接冶金（Ⅱ）			12:15 ┆ 13:30	摩擦接合プロセス				11:45 ┆ 13:00	アーク溶接（Ⅲ）			11:45 ┆ 12:45	固相接合・界面現象（Ⅱ）				

第 1 日（4月22日－水－）										第 1 日（4月22日－水－）									
第1会場（一橋講堂）					第2会場（中会議場3＋4）					第3会場（中会議場2）					第4会場（中会議場1）				
アーク溶接（I）					抵抗スポット溶接					クラッディング									
座 長 鈴 木 励 一（神鋼）					座 長 川 上 博 士（三重大）					座 長 川 人 洋 介（阪大）									
101	10:30 ～ 10:45	アーク溶接のエネルギー密度向上研究	デンソー 大阪大学	○白井 秀彰 早河 毅 望月 正人	201	10:30 ～ 10:45	接着剤を併用した片側スポット溶接技術の開発	JFEスチール	○松下 宗生 池田 倫正 大井 健次	301	10:30 ～ 10:45	レーザクラッディングにおける母材表面状態が皮膜形成に及ぼす影響	阪大接合研 大阪大学 大阪富士工業	○林 良彦 阿部 信行 塚本 雅裕 山崎 裕之 谷川 大地 辰巳 佳宏 米山 三樹男					
102	10:45 ～ 11:00	アーク溶接におけるガス物性がプラズマに与える影響	デンソー 大阪大学	○早河 毅 白井 秀彰 田中 学 望月 正人	202	10:45 ～ 11:00	適応制御を活用した抵抗スポット溶接技術の開発（第1報）	JFEスチール	○澤西 央海 沖田 泰明 松田 広志 池田 倫正	302	10:45 ～ 11:00	入熱量に与える粉末粒径の影響	大阪大学 阪大接合研 大阪富士工業	○谷川 大地 阿部 信行 塚本 雅裕 林 良彦 山崎 裕之 辰巳 佳宏 米山 三樹男					
103	11:00 ～ 11:15	極低酸素雰囲気でのGMA溶接のアーク現象とその安定化（第2報）	愛媛大学	○佐藤 正啓 米村 崇志 小原 昌弘	203	11:00 ～ 11:15	薄鋼板スポット溶接L字継手の引張強度に及ぼす添加元素の影響	新日鐵住金	○古迫 誠司 渡辺 史徳 若林 千智 宮崎 康信	303	11:00 ～ 11:15	電子ビーム積層造形性に与える粉末粒径および電気抵抗の影響	東芝 東北大学	○日野 武久 高橋 雅士 千葉 晶彦					
104	11:15 ～ 11:30	局所パルスガス添加による極低酸素GMA溶接の安定化	愛媛大学	○原田 雄也 本山 輝明 小原 昌弘	204	11:15 ～ 11:30	HAZ部のオートテンパー促進によるスポット溶接継手の強度向上	新日鐵住金	○若林 千智 泰山 正則 古迫 誠司 宮崎 康信	304	11:15 ～ 11:30	セラミックス溶射粒子扁平現象に対する考察	豊橋技科大	○福本 昌宏 鈴木 大輝 前田 夏輝					
					205	11:30 ～ 11:45	インサート材を用いた抵抗スポット溶接部の特性制御に関する検討	大阪工大 大阪大学	○伊與田宗慶 望月 正人										
11:30 ～ 13:00	休 憩				11:45 ～ 13:00	休 憩				11:30 ～ 13:00	休 憩								
13:00 ～ 14:00	特別講演「都市インフラの現状と長寿命化」 山田健太郎 氏 名古屋大学 名誉教授 中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋(株) 顧問 司会 粉川 博之 会長（第1会場：一橋講堂）																		
14:00 ～ 14:15	休 憩				14:00 ～ 14:15	休 憩				14:00 ～ 14:15	休 憩				14:00 ～ 14:15	休 憩			

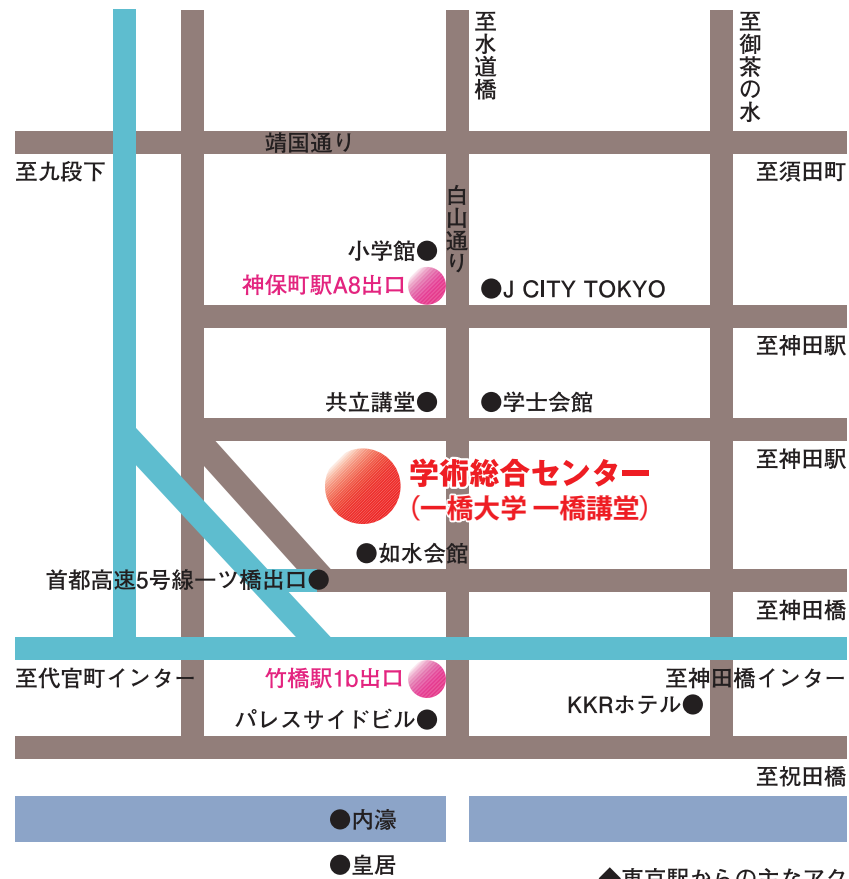
第 1 日（4月22日－水－）				第 1 日（4月22日－水－）			
第1会場（一橋講堂）		第2会場（中会議場3＋4）		第3会場（中会議場2）		第4会場（中会議場1）	
シンポジウム：14:15～17:00							
主 題：「都市インフラに貢献する接合・補修・評価技術」							
座 長：山岡 弘人（株IHI），石崎 圭人（株神戸製鋼所）， 西川 宏（大阪大学）							
プログラム： （基礎技術）							
(1) 14:15～14:40							
「建築構造物の実大実験による溶接部の評価」							
近畿大学 ○崎野良比呂							
信州大学 中込 忠男							
(2) 14:40～15:05							
「鋼橋の長寿命化のための技術							
－鋼橋の損傷事例とCAESARにおける研究開発－」							
独立行政法人 土木研究所 構造物メンテナンス研究センター							
○村越 潤							
(応用事例)							
(3) 15:05～15:30							
「首都高速道路の維持管理と補修技術」							
首都高速道路(株) 保全・交通部 鋼構造物疲労対策課							
○伊原 茂							
休憩 （15:30～15:45）							
(4) 15:45～16:10							
「橋梁技術の進歩と溶接技術」							
(株IHI) 社会基盤セクター ○倉田 幸宏							
技術開発本部 猪瀬幸太郎							
(5) 16:10～16:35							
「東京スカイツリー®における最新の技術と材料							
－建設概要及び適用鋼材－」							
(株)日建設計 構造技術室 ○加賀美安男							
(6) 16:35～17:00							
「構造物の健全性を評価するための非破壊検査技術」							
ポニー工業(株) ○横野 泰和							

第 2 日 (4月23日－木－)										第 2 日 (4月23日－木－)									
第1会場 (一橋講堂)					第2会場 (中会議場3＋4)					第3会場 (中会議場2)					第4会場 (中会議場1)				
フォーラム：13:00～17:00 主 題：「溶接・接合プロセスの先進可視化・シミュレーション技術 －次代を拓くデジタル技術の最前線－」 座 長：児玉 真二 (新日鐵住金株), 田中 学 (大阪大学) プログラム： (1) 13:00～13:10 趣旨説明 【第一部】先進可視化技術 (2) 13:10～13:40 「アーク溶接プロセス －発光分光法による熱源特性の可視化－」 大阪大学 大学院 工学研究科 ○野村 和史, 平田 好則 (3) 13:40～14:10 「レーザ溶接プロセス」 大阪大学 接合科学研究所 ○川人 洋介, 片山 聖二 (4) 14:10～14:40 「摩擦攪拌接合プロセス」 大阪大学 接合科学研究所 ○藤井 英俊, 森貞 好昭 (5) 14:40～15:10 「溶接プロセス制御」 埼玉大学 大学院 理工学研究科 ○山根 敏 休憩 (15:10～15:20) 【第二部】先進シミュレーション技術 (6) 15:20～15:50 「アーク溶接の熱源モデル」 大阪大学 大学院 工学研究科 ○荻野 陽輔, 平田 好則 (7) 15:50～16:20 「熱プラズマシミュレーション技術の最前線」 大阪大学 接合科学研究所 ○茂田 正哉, 田中 学 (8) 16:20～16:50 「教育・訓練支援技術の現状と展望」 (株)東芝 京浜事業所 ○藤田 善宏, 小川 剛史, 竹林 弘之, 浅井 知 (9) 16:50～17:00 総合討論					F S W (Ⅰ)					疲 労					レーザハイブリッド溶接・切断				
					座 長 安 井 利 明 (豊橋技科大)					座 長 猪 瀬 幸太郎 (I H I)					座 長 山 岡 弘 人 (I H I)				
					206	13:00)	βトランザス温度以下で摩 擦攪拌接合したTi-6Al-4V 攪拌部の集合組織	阪大接合研	○尹 盛煜 上路林太郎 森貞 好昭 藤井 英俊	305	13:00)	溶接残留応力のシミュレー ション結果を活用した疲労 寿命予測エンジニアリング ツール	阪大接合研	○村川 英一 今井 武志 高橋遼太郎	401	13:00)	薄板重ねすみ肉のレーザ・ アークハイブリッド溶接の 検討	神戸製鋼 神鋼溶接サービス ダイヘン 大阪大学	○小橋 泰三 村井 康生 井 雅夫 秦野 哲生 恵良 孝男 岡本 孝学 田中 正哉 茂田 哲男
					207	13:15)	低合金TRIP鋼の摩擦攪拌 接合部の微細組織形成挙動	阪大接合研	○三浦 拓也 上路林太郎 藤井 英俊 村上 俊夫 小橋 泰三	306	13:15)	簡易熱源によるPWHTが すみ肉まわし溶接継手の疲 労強度に及ぼす影響	名古屋大学	○廣畑 幹人 伊藤 義人	402	13:15)	高張力鋼HT780のハイブリ ッド溶接におけるシールド ガスの影響	阪大接合研	○潘 慶竜
					208	13:30)	Effect of post weld heat treatments on microstruc- ture and mechanical prop- erties of friction stir wel	阪大接合研	○孫 玉峰 藤井 英俊	307	13:30)	薄鋼板溶接部の疲労強度に 及ぼす継手形式の影響	新日鐵住金	○土谷 祥子 児玉 真二 宮崎 康信	403	13:30)	高出力半導体レーザとホッ トワイヤ法とを組み合わせ た高張力鋼狭開先溶接技術 の検討	広島大学	○置田 大記 山本 元道 篠崎 賢二 門井 浩太 猪瀬幸太郎
					209	13:45)	摩擦攪拌接合により中炭素 鋼に形成される集合組織	阪大接合研	○上路林太郎 藤井 英俊	308	13:45)	鋼板へのピーニング処理に よる疲労強度向上効果に関 する数値解析的検討	阪大接合研	○堤 成一郎 植田 一史 Fincato Riccardo 石川 敏之 松本 理佐	404	13:45)	X線透過装置によるレーザ 切断フロントのリアルタイ ム観察に関する研究	三重大学	○尾崎 仁志 Minh Quang LE 川上 博士 鈴木 実平 上村 洋輔 土井雄一朗 水谷 正海 川人 洋介
					210	14:00)	摩擦攪拌接合により作製し たA1050/A6061傾斜機能ボ ーラスアルミニウムの衝撃 圧縮挙動	群馬大学 芝浦工大 群馬大学 阪大接合研 福井大学 東京大学	○半谷 禎彦 久保田直之 宇都宮登雄 川島 久宜 藤井 英俊 桑水流 理 吉川 暢宏	309	14:00)	レーザピーニングによる貫 通疲労き裂の進展防止効果	近畿大学 東芝	○崎野良比呂 笠井 祐希 佐野 雄二	14:00)	休 憩			
					14:15)	休 憩	310	14:15)	アークスポット溶接された 高強度鋼板継手の疲労強度 (第1報)	新日鐵住金 名古屋大学	○古迫 誠司 児玉 真二 宮崎 康信 田川 哲哉	レーザ溶接 座 長 中 谷 光 良 (阪大／Hitz)							
					F S W (Ⅱ)					14:30)					405	14:15)	ガルバノスキャナを用いた レーザ溶接	日立製作所	○宮城 雅徳 清水 政男 王 済業 張 旭東 川人 洋介 片山 聖二
					座 長 上 路 林太郎 (阪大)					休 憩									
					211	14:30)	GTAW-FSWハイブリッド 法によるスーパー2相ステ ンレスの高耐食接合	日立研究所	○杉本 一等 平野 聡	破 壊 座 長 大 畑 充 (阪大)					406	14:30)	アルミニウム合金のシング ルモードファイバーレーザ 溶接時におけるキーホール 挙動と欠陥生成機構	大阪大学	○中田 光紀 片山 聖二 川人 洋介 近藤 勝義 藤 敬久 菅 志博 今井 久志 川上 博士
					212	14:45)	Cu-30Zn黄銅の摩擦攪拌接 合過程における組織形成	東北大学	○シロフ セルゲイ 稲垣 宏典 佐藤 裕 粉川 博之	311	14:45)	異材接合継手のシャルピー 吸収エネルギー遷移特性に 及ぼす強度ミスマッチの影 響	大阪大学 JFEスチール	○高嶋 康人 山田有沙 前田サトル 半田 恒久 伊木 聡 大井 健次 南 二三吉	407	14:45)	100kW出力レーザの溶接性 の可能性	阪大接合研	○片山 聖二 水谷 正海 川人 洋介 河野 涉 牧野 吉延 住森 大地 伊藤 普 鈴木 啓市
					213	15:00)	水中摩擦攪拌接合した1050 アルミニウム薄板の組織と 機械的性質	日本大学	○寺井 克 前田 将克 加藤 数良 野本 光輝	312	15:00)	建築構造用高強度鋼H-SA 700へのレーザ溶接の適用	近畿大学 IHI	○崎野良比呂 塩出健太郎 松本 直幸 猪瀬幸太郎 堤 成一郎	408	15:00)	30kW出力を超える大出力 レーザ溶接における低真空 の効果	阪大接合研	○川人 洋介 水谷 正海 片山 聖二 河野 涉 牧野 吉延 住森 大地 伊藤 普 鈴木 啓市
					214	15:15)	REPAIR OF FRICTION STIR WELDING EXIT HOLE BY FRICTION SURFACING	豊橋技科大	○ドムトガイルマン 安井 利明 福本 昌宏	313	15:15)	各種耐熱鋼溶接金属のクリ ープ破断寿命予測方法の比 較	神鋼溶接サービス 神戸製鋼	○宮北 歩 山下 賢 谷口 元一 菅 哲男	15:15)				休 憩

第 2 日 (4月23日－木－)										第 2 日 (4月23日－木－)													
第1会場 (一橋講堂)					第2会場 (中会議場3＋4)					第3会場 (中会議場2)					第4会場 (中会議場1)								
					15:30)	15:45	休 憩			15:30)	15:45	休 憩			センサ・機器								
					F S W (III)					残留応力・強度					座 長 野 村 和 史 (阪大)								
					座 長 藤 井 英 俊 (阪大)					座 長 崎 野 良比呂 (近大)													
					215	15:45)	16:00	鉄鋼用Mo基合金FSWツールにおけるツール寿命に及ぼすツール材物性の影響	東北大学 アライドマテリアル	○佐藤 裕 薄田 真一 粉川 博之 山崎 繁一 辻 あゆ里 上西 昇 池ヶ谷明彦	314	15:45)	16:00	ピーニングによる残留応力緩和挙動のFEM解析	大阪府立大 発電技検 原子力開発 大阪府立大	○北村 徳識 岡田 崇志 西川 聡 秋田 貢一 生島 一樹 柴原 正和	410	15:45)	16:00	重ね溶接における視覚センサーによる溶接線検出と追跡制御	埼玉大学	○王 大路 代田 雄人 塚野 草太 山根 敏	
					216	16:00)	16:15	鉄鋼のFSWを可能とする新規W基合金接合ツールの開発	アライドマテリアル 東北大学 アライドマテリアル	○辻 あゆ里 佐藤 裕 薄田 真一 粉川 博之 山崎 繁一 上西 昇 池ヶ谷明彦	315	16:00)	16:15	残 留 オ ー ス テ ナ イ ト のTRIP効果が局所応力分布に与える影響に関する結晶塑性FE解析	阪大接合研 東北大学	○堤 成一郎 Fincato Riccardo 寺田賢二郎	411	16:00)	16:15	プラズマ溶接における溶接線の検出	埼玉大学 日立建機	○小池 伴幸 藤間 次郎 王 維西 山根 敏 細谷 和道 中嶋 徹 山本 光	
					217	16:15)	16:30	切削工具を考慮した摩擦攪拌点接合ツールの攪拌特性	近畿大学 トロント大学	○生田 明彦 ノーストーマス	316	16:15)	16:30	インデンテーション法による準非破壊応力計測に及ぼす表面加工層の影響	大阪大学	○岡野 成威 金丸 大輔 伊原 涼平 望月 正人	412	16:15)	16:30	拡散性水素低減溶接プロセスの開発	神戸製鋼	○川邊 直輝 丸山 徳治 山崎 圭 鈴木 励一	
					218	16:30)	16:45	透明作動流体による摩擦攪拌スポット接合における塑性流動の可視化	富山大学	○瀬尾 壮宏 柴柳 敏哉 山根 岳志 吉田 正道	若手会員の会 イブニングフォーラム：17:00～18:55 テーマ：「学協会における若手活動とトレンド」 プログラム： 開会挨拶 (17:00～17:05) 講 演 (各30分程度) (17:05～18:35) (1)「溶接学会の現状と若手会員の会の活動状況」 溶接学会 門井 浩太 (広島大学) (2)「日本鉄鋼協会創形創質工学部会 および若手フォーラムの活動紹介」 日本鉄鋼協会 濱崎 洋 (広島大学) (3)「軽金属学会若手の会の活動状況の紹介」 軽金属学会 西田 進一 (群馬大学) 質疑応答 (18:35～18:50) 閉会挨拶 (18:50～18:55)					413	16:30)	16:45	作業者負担を軽減するための溶接トーチハンドル形状の検討	ダイヘン	○鶴丸 尚孝 清水 文夫 北村 秀明		
219	16:45)	17:00	マイクロ摩擦攪拌接合における接合ツールショルダ径の摩擦熱への影響	東芝	○伊藤 宜司 相澤 隆博 富岡 泰造																		
第 3 日 (4月24日－金－)										第 3 日 (4月24日－金－)													
溶接冶金 (I)					F S W (IV)					アーク溶接 (II)					固相接合・界面現象 (I)								
座 長 末 永 和 之 (神鋼)					座 長 佐 藤 裕 (東北大)					座 長 宮 坂 史 和 (阪大)					座 長 池庄司 敏 孝 (東工大)								
105	10:30)	10:45	高強度鋼粗粒域における有効結晶粒の可視化	阪大接合研 大阪大学	○寺崎 秀紀 新留祐太郎 小溝 裕一 大畑 充	220	10:30)	10:45	アルミ合金と制振合金との突合せ摩擦攪拌接合研究	豊橋技科大	○田 無辺 安井 利明 福本 昌宏	317	10:30)	10:45	ガスメタルアーク溶接におけるアーク点火現象の観察	新日鐵住金	○児玉 真二 古迫 誠司 泰山 正則	414	10:30)	10:45	超音波接合における6061アルミニウム合金と304ステンレス鋼の異材接合部形成過程	東北大学	○藤井 啓道 後藤 優太 平田 直哉 佐藤 裕 粉川 博之

第 3 日 (4月24日－金－)										第 3 日 (4月24日－金－)														
第1会場 (一橋講堂)					第2会場 (中会議場3＋4)					第3会場 (中会議場2)					第4会場 (中会議場1)									
106	10:45 ～ 11:00	溶接金属中の微細酸化物に関する研究	新日鐵住金	○児嶋 一浩 水上 和実	221	10:45 ～ 11:00	WC-12Ni超硬合金皮膜の硬度に及ぼす摩擦攪拌プロセスの影響	大阪市立工研 阪大接合研	○長岡 亨 木元 慶久 渡辺 博行 福角 真男 森貞 好昭 藤井 英俊	318	10:45 ～ 11:00	亜鉛めっき鋼板用低スラグ溶接プロセスの開発に向けた基礎検討	神戸製鋼所 マツダ	○宮田 実 山崎 励一 鈴木 正顕 田中 貢 深堀 貴史 小川	415	10:45 ～ 11:00	高周波誘導加熱と超音波加振を用いた大気中でのアルミニウム合金固相接合法の開発	日本サーモニクス 山梨大学	○長田 智司 園家 啓嗣 中村 正信 杉本 知弘 唐沢 準					
	107	11:00 ～ 11:15	ホットワイヤTIG溶接法による溶接金属微細組織形成メカニズムの検討	広島大学 日立製作所		○山下 正太郎 岩崎 遼平 篠崎 賢二 山本 元道 山本 浩太 門井 健 尾花	222	11:00 ～ 11:15	減圧プラズマ溶射タングステン皮膜への摩擦攪拌プロセス		阪大接合研 原子力開発	○森貞 好昭 藤井 英俊 小沢 和巳 谷川 博康	319	11:00 ～ 11:15		二電極溶接の高効率化に関する研究	埼玉大学 日立建機	○王 維西 沼澤 広樹 山根 敏和 細谷 道徹 中嶋 光	416	11:00 ～ 11:15	電磁圧接で接近並列シーム溶接されたアルミニウム薄板接合部のエネルギー依存性	都立工専	○相沢 友勝 松澤 和夫	
11:15 ～ 11:30		休 憩		223	11:15 ～ 11:30	高輝度X線透過装置による摩擦攪拌接合中の材料流動観察		阪大接合研	○雷 哲 森貞 好昭 藤井 英俊	320	11:15 ～ 11:30	電源出力変調による炭酸ガスアーク溶接におけるビード形状の改善		愛媛大学	○村岡 典之 忽那 太裕 小原 昌弘	417	11:15 ～ 11:30	Interfacial strength evolution in low temperature steel-to-steel solid-state bonding		東京大学	○おそがわ 将一 南部 純哉 井上 敏彦 小関 敏彦			
溶接冶金 (II)					224	11:30 ～ 11:45	Properties optimization through enhanced cooling rate using liquid CO ₂ in friction stir welding of m	阪大接合研	○Murshid Imam 上路林太郎 藤井 英俊		11:30 ～ 11:45	休 憩		11:30 ～ 11:45	休 憩									
108	11:30 ～ 11:45	マルチセンサーカメラを用いたレーザ溶接中の可視化情報および2次元温度場の同時取得	広島大学 三井フォトニクス ノビテック	○岩崎 遼平 山下 正太郎 山本 賢二 篠崎 浩太 門井 健司 三井 白井 寛之		225	11:45 ～ 12:00	摩擦攪拌異材点接合における材料流動が界面圧力に及ぼす影響	豊橋技科大	○中村 裕也 中村 孝洋 安井 利明 福本 昌宏	アーク溶接 (III)					固相接合・界面現象 (II)								
	座 長 森 裕 章 (阪大)						座 長 茂 田 正 哉 (阪大)					座 長 佐々木 朋 裕 (新潟大)												
109	11:45 ～ 12:00	トランスバレストレイン試験を用いたレーザ溶接金属の2次元温度計測によるBTR計測	広島大学	○王 丹 迫田 駿太郎 山下 正太郎 篠崎 賢二 山本 元道 山本 浩太 門井	226	12:00 ～ 12:15	休 憩								321	11:45 ～ 12:00	マイクロ放電プロセスに関する研究	大阪大学	○山下 隼 朴 ミンゴン 平田 好則	418	11:45 ～ 12:00	ホットスタンプ工程を活用した面ろう付継手の強度特性 (第2報)	新日鐵住金	○銭谷 佑 西畑ひとみ 児玉 真二 泰山 正則
	110	12:00 ～ 12:15	レーザテンパービード溶接法における溶接熱影響部硬さ予測	大阪大学 福井工大		○和田 敏生 于 麗娜 大迫 翔平 才田 一幸 西本 和俊	摩擦接合プロセス			322	12:00 ～ 12:15	溶接アークの多方向同時3次元分光計測 (第2報)	大阪大学	○三村 晃平 片岡耕太郎 野村 和史 平田 好則		419	12:00 ～ 12:15	太径せん断補強筋のアブセツト溶接に関する研究	阪大接合研 恵信工業 関西法律特許事務所		○田中 学 寺崎 秀紀 林 義信 井上 裕史			
111		12:15 ～ 12:30	中炭素鋼薄板TIG溶接継手のHAZ組織と溶接速度の関係	阪大接合研	○横地 恒平 上路林太郎 藤井 英俊	226	12:15 ～ 12:30	重ね摩擦攪拌プロセスによるマグネシウム合金のナノ組織化	大阪市立工研 阪大接合研		○木元 慶久 長岡 亨 渡辺 博行 福角 真男 森貞 好昭 藤井 英俊	323	12:15 ～ 12:30	粒子法を用いた溶融池の3次元数値解析	IHI		○佐宗 駿 毛利 雅志	420	12:15 ～ 12:30	加熱工具と熱風を利用した高分子材料のハイブリッド接合	西日本工大 熊本県立技短大 熊本大学 茨城大学	○中村 賢治 里中 忍 松永 佳樹 黒永 昌弘 岩本 知広		
	112	12:30 ～ 12:45	YAG照射法によるTi-6Al-4V合金上へのTi(C,N)層の形成	九州工大 西日本工大	○曾 鮮 山口 富子 西尾 一政		227	12:30 ～ 12:45	鋼インサート材を利用したアルミニウム合金/溶融亜鉛めっき鋼の摩擦アンカー接合	広島県立総研 阪大接合研	○坂村 勝 大石 郁 大田 耕平 水成 重順 水成 義博 竹保 博 藤井 英俊		324	12:30 ～ 12:45	継手形状・溶接姿勢を考慮した3次元溶融池モデル	大阪大学	○荻野 陽輔 平田 好則		421	12:30 ～ 12:45	Siペースト塗布による炭化ケイ素の低温接合	阪大接合研	○小濱 和之 伊藤 和博 寺田 俊一 桐原 聡秀	
					228	12:45 ～ 13:00		鋼インサート材を利用したアルミニウム合金/合金化溶融亜鉛めっき鋼の摩擦アンカー接合	広島県立総研 阪大接合研	○坂村 勝 大石 郁 大田 耕平 水成 重順 水成 義博 竹保 博 藤井 英俊	325	12:45 ～ 13:00		MIG溶接におけるフィンガー溶け込み形状再現のための線状分布熱源の開発	阪大接合研 大阪大学(現ダイハツ) 大阪大学	○芹澤 久 吉山 花夢 宮坂 史和								
	229					13:00 ～ 13:15	摩擦肉盛によるアルミニウム合金板と鋼板の活性化点接合 (第2報)	豊田中央研 豊橋技科大	○渡辺 吾朗 高尾 尚史 安井 利明 福本 昌宏															
						230	13:15 ～ 13:30	チタン合金とニッケル合金の異材摩擦圧接におけるインサート材の効果	大阪大学 福井工大 大阪大学										○松村 貴裕 小椋 智 西本 和俊 才田 一幸					

学術総合センター(一橋大学 一橋講堂)への交通案内



- ◆東京駅からの主なアクセス
- 「神保町駅」A8出口から 徒歩3分
東京(丸ノ内線・池袋方面)ー
大手町ー(半蔵門線・中央林間方面)ー
神保町 (10分)
 - 「竹橋駅」1b出口から 徒歩4分
東京(丸ノ内地下中央口より地下道で直結)ー
大手町ー(東西線・中野方面)ー
竹橋 (10分)
 - 「車」5分

- ◆羽田空港からの主なアクセス
- 「神保町駅」A8出口から 徒歩3分
羽田空港ー(京浜急行・品川方面)ー
泉岳寺ー(都営浅草線・押上方面)ー
三田ー(都営三田線・西高島平方面)ー
神保町 (50分)

【所在地】

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2 学術総合センター2階

総合受付及び会場は2Fになります



溶接学会平成 27 年度春季全国大会 学術総合センターへの入館証

※本入館証は、建物 1 階入館時(建物前広場左側の回転扉から入る)のみにご利用いただけます。1 階警備員にご提示ください。

会期：平成 27 年 4 月 22 日（水）、23 日（木）、24 日（金）

会場：学術総合センター 2 階「一橋大学一橋講堂」

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋 2 丁目 1 番 2 号

※全国大会講演会場への入場のためには、2 階の大会総合受付にて下記参加登録料をお支払いの上、別途「大会参加章」をお受け取り下さい。

参加登録料：正員・賛助員：10,000 円(不課税)、学生員：5,000 円(不課税)、
非会員(学生)：10,000 円(税込)、非会員(学生以外)：20,000 円(税込)

【注意事項】

◆学術総合センターは国立の組織で、1 階入館時に厳しいチェックがあります。
学術総合センター1 階警備員に、下記①～④のいずれかをご提示ください。
(再入場の際も必要です。)

- ① 本入館証を印刷したもの。
- ② 平成 27 年度春季全国大会プログラムを印刷したもの。
- ③ 身分証明（免許証や社員証・学生証など）
- ④ 大会受付後は、参加章でも可。

◆第 1 会場(一橋講堂)内の飲食は不可。第 2～第 4 会場(中会議場)は食事可。
ロビー・廊下は飲み物のみ可。
但し、ゴミは各自でお持ち帰りください。